

第3回

北辺の旧樺太

サハリンへの旅

旧国境・北緯50度をめざして

CAXAJIMH

2020/8/14(金)～8/18(火) ¥230,000 4泊5日



※日本ユーラシア協会会員でない方は上記料金の10,000円増額になります。

去年に引き続き今年もサハリン(旧樺太)コースを設定しました。日露戦争後のポーツマス条約によって、北緯50度以南が日本領上となりました。戦前の地図では、日本領上として赤く示されていました。わずか40年の歴史しかない「樺太」ですが、そこは日ロの文豪が訪れた地でした。日本統治時代の建造物や街並、鉄道も姿をそのまま残している貴重な地です。また、戦争末期には住民たちがソ連軍との戦闘に巻き込まれて、多数が犠牲になった悲劇の地でもあります。今年には旧国境の北緯50度を目指します。また現地サハリン協会の人たちとの交流も予定しています。

企画

第3回 北辺の旧樺太・サハリンへの旅

実行委員会 (NPO法人神奈川県日本ユーラシア協会内)

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館1階

TEL/FAX: 045-201-3714 (受付 12:00-17:00 日曜・祝日休み)

E-Mail: eurask2@hotmail.co.jp Web: <http://www.kanagawa-eurasia.org/>

お申し込み方法

- ① 上記実行委員会へご連絡ください。お申し込み書類一式をお送りします。
- ② 「旅行申込書」のご提出と「お申し込み金(5万円)」のお支払いをお願いします。2点が揃った時点で正式なお申し込みとして受付いたします。
- ③ 最少催行人員に達し次第、催行決定の通知をいたします。

旅行説明会

6月7日(日)に終了しました

NPO 神奈川県日本ユーラシア協会
5階教室
横浜市中区桜木町3-9
横浜平和と労働会館

お問い合わせ・お申し込み：
ユーラスツアーズ
(株式会社ユーラストラベル)
企画・実施：
株式会社タビーズ
(連絡先は裏面に記載)

★申込締切
7/21(火)

ブズモーリエの鳥居

サハリン州郷土史博物館 (旧:樺太庁博物館)

旧王子製紙工場



第3回 北辺の旧 樺太・サハリンへの旅

【スケジュール】

2019年8月14日(金)～8月18日(火) 4泊5日

日付	旅程
8/14(金)	16:50 成田よりオーロラ航空直行便(HZ4543)でユジノサハリンスクへ。 21:05(現地時間)ユジノサハリンスク着後、専用車で日本語ガイドとともにホテルへ。 ユジノサハリンスク メガ・パレスまたは同等クラスホテル泊(機○、昼×、夕×)
8/15(土)	午前中、サハリン協会と交流。 午後、ユジノサハリンスク市内観光。(郷土博物館・チェーホフ記念文学館・赤軍博物館・キリスト生誕記念教会) 夕食後、寝台列車でスミルニフサハリンスキーへ。 車中泊(朝○、昼○、夕○)
8/16(日)	朝、スミルニフサハリンスキー着。ホテルで朝食をとった後、専用車をレンタルして北緯50度線を越えます。 その後、ポロナイスクに向かいます。途中、通過する村をいくつか見学します。着後、ポロナイスク市内観光。 夕方、専用車でドリンスクに向かいます。 ドリンスク駅前のユビレイナホテルまたは同等クラスホテル泊(朝○、昼○、夕○)
8/17(月)	午前中ドリンスクの観光。 昼前に鉄道でヴズモーリヤに向かいます。ヴズモーリヤ観光後、乗り合いバスでドリンスクに戻ります。 ドリンスク駅前のユビレイナホテルまたは同等クラスホテル泊(朝○、昼○、夕○)
8/18(火)	朝、鉄道でユジノサハリンスクに向かいます。 ユジノサハリンスクのシティモールでショッピングの後、空港へ。 14:15 ユジノサハリンスクよりオーロラ航空 HZ4542 便で成田へ。14:35(日本時間)成田着。 成田空港で解散。(朝○、機○)

※括弧内は食事の表示。○=食事付、×=食事なし、朝=朝食、昼=昼食、夕=夕食、機=機内食。
※航空機の便はご希望や集客状況に応じて変更される場合、2便に分かれる場合があります。

■ ロシア渡航に必要な書類

- 1) 旅券・パスポート(残存有効期限がロシア入国日(8月9日)から6ヶ月以上必要)
- 2) 顔写真1枚(縦4.5cm×横3.5cm)
顔の縦の長さ 3cm以上
*カラーのみ。白黒不可
スナップ写真不可
- 3) ロシア査証申請書1通

■ キャンセル料規定

お客様の都合により旅行を取り消される場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
お取り消しのご連絡は、平日の12時～17時に旅行実行委員会(NPO法人神奈川県日本ユーラシア協会)まで、お電話、FAX、Eメールにてお願いします。ご連絡が17時を過ぎた場合、また祝土日の場合は、翌日または翌週のお取り扱いとなりますのでご注意ください。
旅行実施決定後、
◆7月5日(日)から7月24日(金)までに取り消した場合: 旅行代金の10%
◆7月25日(土)～7月31日(金): 同15%
◆8月1日(土)～8月11日(火): 同20%
◆8月12日(水): 同30%
◆8月13日(木): 同50%
◆8月14日(金)以降に取り消した場合: 同100%

■ ご旅行代金に含まれるもの

- 1) 宿泊費 ユジノサハリンスク メガ・パレス、ドリンスク ユビレイナまたは同等クラスホテルを利用
- 2) 査証取得代行手数料
- 3) 航空運賃 成田⇄ユジノサハリンスク往復レギュラー便を利用
- 4) 車輛借上費 日程表中の送迎 空港⇄ホテル 8月9日の専用車
- 5) 食費 朝食4回、昼食3回、夕食3回(機内食は含まず)
- 6) 観光費 日程表中に含まれる観光プログラム実施に要する費用
- 7) ガイド費 現地日本語ガイドが同行

■ ご旅行代金に含まれないもの

- 1) 成田空港施設使用料 2,660円
- 2) 国際観光旅客税 1,000円
- 3) 成田空港までの日本国内移動費用、前泊代金
- 4) ホテル一入部屋追加料金(12,000円=3泊分)
- 5) 通信費、お土産代など個人に帰るもの
- 6) 燃油付加運賃: ¥ 運賃: ¥ 運賃: ¥ 5,000円(変動制です)
- 7) 8月10,11日の乗り合いバスと列車の運賃(実費)

■ 最少催行人数 8名、募集 15名

■ サハリン旅行の見どころ ■

● ユジノサハリンスク(豊原)

サハリン最大の町は基盤目に計画され、札幌と似ています。
旧北海道拓殖銀行などの日本時代に建てられた建築物も残存しています。

● サハリン州郷土史博物館(旧: 樺太庁博物館)

サハリンを象徴する代表的な建築物です。建築者の貝塚良雄(1900-1974)は神奈川県横浜市出身。
内部には日本領時代を含むサハリンの歴史に関するものが数多く展示されています。

● ブズモーリエ(白浦) 皇紀2600年記念を祝して建てられた鳥居がそのままの形で残っています。 花咲ガニを売る屋台も並ぶことがあります。

● 北緯50度 旧国境跡の記念碑があります。第2次世界大戦前は日本からロシア(ソ連)、ロシアから日本宛ての手紙や小包の交換場所にもなっており、当時は国境を見学する人も多かったといえます。1937年に岡田嘉子がソ連に亡命する事件でも有名です。4つの国境の石碑はサハリン州立郷土史博物館などに保存され、そのうち1つは根室市にあります。

● ドリンスク 旧王子製紙工場が残っています。宮澤賢治が降り立った駅の跡地も見学できます。

● ポロナイスク 昔の藪香(しすか)町。林芙美子は1934年にこの地を訪問。先住民族の住む「オタスの杜」を訪れました。また、昭和を代表する人気力士「大鵬」こと納谷幸喜はこの地で誕生しています。

注意: ロシアの入国禁止処置が解除されない場合は、催行中止になります。

【企画】

北辺の旧樺太・サハリンへの旅 実行委員会

(NPO法人神奈川県日本ユーラシア協会内)

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町3-9

横浜平和と労働会館1階

Tel/Fax: 045-201-3714 (受付12:00-17:00 日曜・祝日休み)

E-Mail: eurask2@hotmail.co.jp

Web: <http://www.geocities.jp/eurask/>

【お問い合わせ・お申し込み】ユーラスツアーズ

(株式会社ユーラストラベル 東京都知事登録旅行業第3-6973)

〒108-0014 東京都港区芝5-13-18 いちご三田ビル9階

TEL 03-6453-6633 FAX 03-6453-6630 あz

総合旅行業取扱管理者 滝澤泰斗 y.takizawa@euras.co.jp

【企画・実施】株式会社タビーズ

観光庁長官登録旅行業者1906号 JATA正会員

〒108-0014 東京都港区芝5-13-18 いちご三田ビル9階

仮 申 込 書

氏名	読み	電話
住所	郵便番号	